BOTHAT!



〒204-8522 清瀬市松山3-1-24 TEL: 042-491-4111

http://www.fukujuji.org

発行責任者 院長 大田 健

今月のトピック

第232回日本呼吸器学会関東地方会

呼吸ケアリハビリセンター リハビリテーション科 大野 一樹

当院は、日本で最も早く呼吸リハビリテーション(以下:呼吸リハビリ)に取り組んだ医療機関のひとつです。COPD、間質性肺炎、肺結核、気管支拡張症、肺MAC症など、多くの呼吸器疾患の患者さんに呼吸リハビリを行っています。 先日開催された日本呼吸器学会関東地方会では、当センターが積極的に実施している肺MAC症患者さんに対する呼吸リハビリの効果について発表し、奨励賞を頂きました。

当院が呼吸リハビリを行う一方で、実施できる施設は限られており、呼吸器疾患があるにも関わらず呼吸リハビリを行えていない患者さんがたくさんいらっしゃるのも事実です。当院では入院・外来でリハビリを実施しています。咳や痰、息切れなどでお悩みの患者さんやご家族の方は、ぜひ一度ご相談ください。



クリスマスハートフルコンサートを開催しました

2018年12月20日当院新外来待合室にて、みき音楽事務所さん主催のクリスマスコンサートを開催いたしました。今回は大学生1名に高校生が2名という若い構成で、特にフルートの演奏者は「観衆の前でソロで演奏するのは初めて!」というとても初々しい演奏者でしたが、演奏が始まるとピアノ・フルート・サックスでのソロでの演奏もあり、また素敵な歌声で観衆である患者さんを魅了し、演奏の他にはおなじみの歌謡を患者さん達と一緒に合唱し、楽しいひと時を過ごしました。終幕の際は佐々木副院長より挨拶があり、名残り惜しまれながらも盛会のうちに終演しました。









登録医紹介

HIRANO CLINIC

医療法人社団功和会 平野クリニック

T204-0022

東京都清瀬市松山1-4-19 HRNビル1・2・3階

泌尿器科

電話 042-495-7320 FAX 042-496-0320

在宅医療部

電話 042-496-7117 FAX 042-496-7148

電話 042-496-7158 FAX 042-496-7148

【泌尿器科専門外来・腎臓内科外来】

受診時間	月	火	水	木	金	H
【午前】9:00~11:30	0	0	0	0	0	0
【午後】13:00~15:30	0	0	0	0	0	0

【休診日】は日曜日・祝日です。

【在宅医療部】

24時間365日診療体制の為、【休診日】はございません。

【歯科】

受診時間	月	火	水	木	金	土
9:00~10:00 【予約制外来】	0	0	0	休診	0	0
10:00~17:00 【訪問歯科診療】	0	0	0	休診	0	0

平野 功

平成12年より清瀬駅南口を拠点に泌尿器科専門外来・訪

問診療・歯科・訪問歯科診療を行っています。 また、関連事業所として居宅介護支援事業所「アイズ」と 地域密着型通所介護施設「リ楽リハ アイズ」を併設してお ります。
【泌尿器科外来】

一般的な泌尿器科診療以外にヘリカルCT検査、膀胱ファ イバー検査、尿流量・膀胱内圧測定等の各種検査、前立腺癌・膀胱癌患者様に対する専門治療を行っております。些細な事でも気軽に立ち寄れる泌尿器科を目指しております。

【訪問診療】

多彩な医師・スタッフが患者様個々の生活スタイルに合わ せたオーダーメイドの在宅療養支援を24時間365日対応さ せて頂いております。

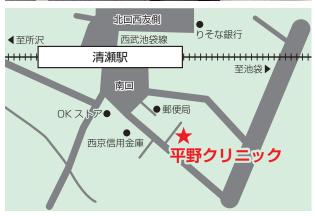
外科系・内科系問わず、在宅で可能な範囲に対応し、在宅療養生活の改善に貢献できればと考えております。

訪問診療についてお悩みな点がございましたら、お気軽に ご相談ください。 【歯科・訪問歯科】

外来診療と訪問歯科診療を行っております。歯科医師や歯 科衛生士が自宅や施設を訪問し、単純な歯科診療という枠組みを超えて、その方のニーズに合ったケアやリハビリの提供を行っております。特に、長期計画のもと、継続して診てい く診療スタイルを重視しており、治療により回復した機能を 継続して維持・管理する事ができます。高齢の通院患者様がいつ何時通院が難しくなるか分からない為、通院困難になった場合でも困らないような口腔内環境を整えることを心がけ ております。







【居宅介護支援事業所アイズ】

平成13年10月より事業を開始し、開設当初より17年間、 2名の男性介護支援専門員がご利用者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、適切な保健医療サービス及び福祉サービスが提供できるよう努力してまいりました。 今後もご利用者の意思及び人格を尊重し、常にご利用者様

の立場に立って、日常生活を長く営むことができるよう丁寧 に支援していきたいと思っております。

アイズ 【リ楽リハ

実顔引き出す介護と、フレイル・認知症進行予防のリハビリを強みとした短時間充実のデイサービスです。 「よく食べ、よく歩き、しっかり排泄する。よく考え、手指を動かし脳を使う」の視点でフレイル予防・認知症進行予防の一助となるよう努めております。

今後共、複十字病院様からのご支援も受けつつ、地域医療 に貢献する所存でございますので、何卒宜しくお願い申し上 げます。

循環器「心工コー外来」担当 竹中克先生をご紹介いたします

「kill kin noo 竹中 克 日本大学客員教授



●配属先/循環器内科

2018年12月より循環器内科外来を担当しております。昭和51年に大学を卒業し、東京大学第二内科に入局、心音図研究室に入りましたが、聴診器は難しく奥が深すぎるため、すぐに登場した断層心エコー図、カラードプラの分かりやすさに親しみを感じ、以来40年以上心エコー検査に携わっています。現在は、複数の施設で外来に心エコー装置を置いて、患者さんにご自分の心臓をリアルタイムで見ていただきながら、病気の説明をし、治療方針を決めるという「分かりやすい外来診療」を心がけ、また楽しんでおります。

仕事では(耳に聞こえない)超音波ですが、趣味ではほぼ50年音楽鑑賞~オーディオ、すなわち可聴領域の音に親しみ続け、最近やっと自分のオーディオ装置から満足のいく音が出はじめたと自負しております。好きな音楽は幅広く、美空ひばりからベートーヴェンまで、ブルース、ジャズを含めて、広くカバーし、24TB(テラバイト)のRAIDハー

以上、いわゆる「音キチ」ですが、複十字病院の一員としてお世話になります。なにとぞよろしくお願いいたします。

「花に鳴く鶯、水にすむ蛙の声を聞けば、生きとし生けるもの、いづれか歌を詠まざりける」

ドディスクにコツコツ貯めた音源は今や77000曲となりました。

(古今和歌集序を引用しました)

がん患者さんの周術期口腔機能管理(周術期口腔ケア)とは?

歯科・口腔ケアセンター長 石黒 和夫

周術期口腔機能管理とは?

「周術期」という言葉は聞きなれない方もいるかとも思いますが、文字通り手術のまわりの時期ということで、手術の術前、術中、術後全部の事です。一般的に全身麻酔の手術を受けると身体の抵抗力が落ちやすく、合併症を発症しやすくなると言われています。そこで「なぜ口腔ケアを行う必要があるか?」ですが、口腔内には実に多くの細菌が存在していて、それが肺や血液の中に入る事で肺炎や感染などの重篤な合併症につながるからです。ですから全身の治療前から十分な口腔ケアを行い、手術時に健口(口の中がきれいで術後に口が原因の感染を生じにくい状態)な状態に整えておくことが大切です。周術期口腔機能管理は口の清掃だけでなく、飲み込みといった機能回復も視野に入れた治療・ケアを行うために、平成24年度から健康保険診療に導入されました。また抗がん剤や放射線治療のがん患者さんにも適用があります。これらの治療中は免疫力が低下し、健康時にはかかりにくい細菌感染や口内炎が生じ、口の状態が悪くなりやすいためで、この時期にも口腔機能管理を行うことが重要です。

口が原因の合併症と周術期口腔機能管理の効果

全身麻酔手術では口からのどの奥を通って肺の近くまでチューブを入れます。**歯垢(プラーク)1mgには約1億個の細菌**がいます。口の中が汚れているとチューブを入れる際に、大量の細菌が本来清潔でなければならない気管・肺の中に押し込まれ、肺炎のリスクが高まります。又、著しく揺れている歯があると、チューブを入れる時に歯を損傷する可能性があります。抗がん剤治療では40%の患者さんに口内炎や味覚異常などの口のトラブルが生じるとされています。口腔内の清掃が不十分な場合に口内炎が悪化しやすく、口から栄養を十分に摂取することが難しくなり、ひどい場合には全身の治療方法の変更をせざるを得なくなる場合があります。ですから治療による副作用を減らすために、歯科医師・歯科衛生士による口腔内の定期的な評価・治療と専門的な清掃が必要です。周術期口腔機能管理を行うことで、肺炎・重症感染症などの合併症の予防や入院日数の短縮などの効果が期待されます。以上のことから、これからがんの手術を受ける方、抗がん剤治療を受ける方は主治医と相談して依頼書を書いてもらい、処置前に歯科受診をしてみて下さい。(もちろん強制ではありません、念のため)

周術期口腔機能管理の患者さんに実際歯科で行う主な内容

①お口の中の検査

虫歯、歯周病、入れ歯の状態などを調べます。

②歯科治療

虫歯や歯周病があれば治療します。(期間がない場合は応急的処置になります) 又、問題を起こしそうな歯を抜く事もあります。

③口腔清掃

プラーク(歯垢)や歯石を除去し、専門の器具を使用して歯の表面をみがきます。

④セルフケア指導

効果的な歯磨き方法、入れ歯のお手入れ方法、口腔ケアグッズの選び方などを指導します。



ウォシュレットトイレに対する当院の方針

医療安全管理部感染予防対策室 室長代理 感染管理認定看護師

丸茂 明美

当院では2018年12月に患者さんからの要望も強かったウォシュレットトイレの設置、並びに清潔なトイレを提供するために外来トイレの改修を行いました。

しかし、病院のような免疫力の低下している方が多く利用する施設では、ノロウィルス下痢症をはじめとする感染性胃腸炎の患者さんや、症状はないがウィルスを保菌しているような方がウォシュレットを使用することで、水の飛散とともにウィルスが一緒に便器内・周囲に飛び散り、感染症を拡げてしまう可能性があります。毎日トイレの清掃、ウォシュレットノズルの清掃は行っていますが、一患者ごとに清掃ができない状況のため防ぐことができません。

そのため当院では、易感染状態にある患者さんを守りたいという思いで下痢専用トイレを設けさせていただくことにしました。数少ない個室トイレの中で下痢専用トイレを設置してしまい、皆様にご不便ご迷惑をおかけしておりますが、ご理解の程よろしくお



願いいたします。なお、感染性胃腸炎などは、石鹸と流水による手洗いをしっかりしていただくことで、感染を防ぐことができます。個室トイレの空きがなく下痢専用トイレをご利用になっても、使用後に正しい手洗いをしていただければ感染のご心配はありませんので、ご理解をいただいたうえでご使用していただき、手洗いの実施をお願いいたします。





ウォシュレットのご使用について

感染对策委員会 • 2018年12月

感染性胃腸炎などの流行期には、 院内の共有トイレでの ウォシュレットのご使用は お勧めしません。

当院ではトイレの清掃時にウォシュ レットのノズル洗浄を、毎日定期的に行ってかります。

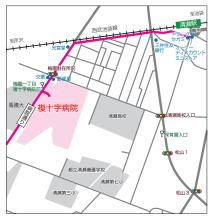
レット・でおります。 しかし、下痢をしている人や不顕性感染 (感染をしていても症状が無い状態)を起こしている人がウォシュレットを使用することで、ウィルスなどを含む飛沫が飛び散り、免疫力の落ちている方などに、感染を起こす可能性があると考えられています。また、

下痢・嘔吐症状のある方専用

下痢や嘔吐などの感染性 胃腸炎症状のある方は、 専用トイレのご使用を お願いいたします。

流水と石鹸による手指衛生(目に見える汚染のある場合・感染性胃腸炎などの取り扱い後)





予約・紹介のご案内

■ 受付時間

平日 8:30~17:00 土曜日 8:30~12:00

- 医療機関・紹介状をお持ちの患者さんのご予約 電話 042-491-9128 FAX 042-491-3553
- **再診・初診(紹介状なし)のご予約** 電話 042-491-6228

複十字病院

〒204-8522 東京都清瀬市松山3-1-24 代表電話 042-491-4111 代表FAX 042-492-4765

交通のご案内

■ 電車でお越しの方

- ・西武池袋線『清瀬駅南口』より徒歩 12分
 - または、バス『南口2番乗り場』より 3つ目『複十字病院前』下車
- ・JR中央線 武蔵小金井駅より『清瀬 駅南口ゆき』バス『保育園入口』下車 バス停より徒歩5分

■お車でお越しの方

- ・小金井街道『清瀬高校入口』信号を曲がり 西に300メートル
- ・所沢街道『全生園東』信号を曲がり病院通りを東北に2キロメートル